

# 一般社団法人 福井県理学療法士会

## News Letter

No.162

### 伝える＝伝わる？

有限会社リハぷらす 後藤優香

理学療法士になって12年、今の会社に就職してから色々な場所でお話をさせて頂く機会を多くもつようになった。話す時にはわかりやすく、聞いた方に少しでも伝わるように。スライドや話し方にも工夫を加えながら。

しかし最近介護職さん向けに講義をさせて頂いた際にあることを感じた。それは自分では伝えているつもりだったが、実は伝わっていなかったのでは？自分の伝えたかったことは、介護職さんにとっては、無理なことをおしつけられているだけになっていたのではないかということ。

講師をさせて頂いていた最初の頃は、自分にも余裕がなく話すだけで精一杯。聞いて下さっている方の反応を見るなんてことはできていなかった。回数を重ねるうちに少しずつ相手の反応に合わせながら話ができるようになってきた。しかしながら相手の反応を伝わっていると勘違いしていたのではないかと、思いはじめた。相手に伝わっていなければ、それはただの自己満足。それではいけないのではないかと。相手の立場になって話をしなければいけないのではないかと。

自分ではこう伝えたつもりなのに、相手には違う意味で伝わっていたということが普段の仕事でも多々ある。その捉え方が違うことで利用者様を不快にさせ、信頼関係を失うということにもつながるかもしれない。もちろん利用者様だけでなく、職場の先輩、後輩、他職種スタッフの方でも同じ事が言える。人対人という仕事をしていく上で自分の思いや考えがしっかりと伝わるように、伝え方を考えていかなければいけない。

これからは常に相手の立場に立って、相手に伝わるように物事を伝える。そのことを意識して仕事をしていきたい。

発行人：福井県理学療法士会

〒910 福井市西方 1-2-11

-0855 嶋田病院

会長：堀 秀昭

ニュース編集部：大谷 尚史

会員数：759名

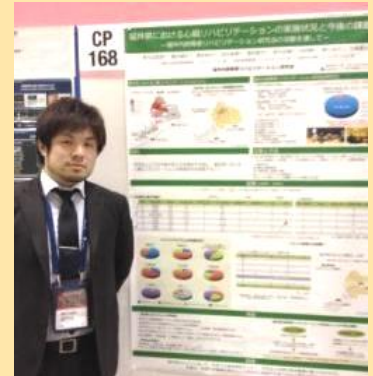
施設数：130施設

(平成26年6月25日現在)

## Professional ~Style of works~

福井大学医学部付属病院  
内部障害 呼吸認定理学療法士

野々山 忠芳 氏



### プロフィール

経験年数：8年目

出身校：中部リハビリテーション専門学校 名古屋市

その他の資格：心臓リハビリテーション指導士

呼吸療法認定士，糖尿病療養指導士，呼吸ケア指導士

### 質問

**Q1** 内部障害 呼吸認定理学療法士を習得しようと思った理由を教えてください。

**A1** 正直に言うと、「あえて習得しないでおく理由が，特に無かったから」です。PT協会会員として，専門・認定を目指すのは当然の流れだと思いました。

**Q2** 内部障害疾患，呼吸器疾患に関わる魅力を教えてください。

**A2** 「多職種との連携が不可欠である」というところが難しさであり，魅力でもあると思います。

**Q3** 認定理学療法士を習得してよかったと思うことを教えてください。

**A3** 「仕事に対する意識が変わりました！」などと言えるところはかっこいいのですが... 専門・認定理学療法士になると，協会が主催する講習会での講師謝礼の金額が高くなるので，その点は良かったと思います。

**Q4** 認定理学療法士習得のためにどのような勉強をしましたか？大変だった事などを教えてください。

**A4** 認定試験に関しては必ず講習会資料の中から出題されるので，繰り返し資料を読み返しました。周囲に認定試験を受けた方がいっしょにいなかったのも，症例報告の作成やテスト対策には苦労しました（というより，この方法でよいか，と不安でした）。ただ，申請のために必要なポイントはさほど多くなく，症例報告は10症例ありますが記載内容に関しては高度な内容は問われません。テストは簡単でしたし（資料の内容を頑張って暗記すれば大丈夫！），「思ったより簡単に取得できてしまった」というのが正直な感想です。だからこそ，会員の皆さんには是非目指して欲しいと思います。

**Q5** 内部障害，呼吸器疾患に対する情報をどのように集めていますか？文献や学会等なお勧めがあれば教えてください。

**A5** 月並みですが，文献からの情報収集が主です。最近では医療系のfacebook ページで，重要な英文献を日本語で紹介してくれていますので，手軽に最新情報が入手できますよ。学会に関しては，内部障害を勉強されるのであれば「日本呼吸ケア・リハビリテーション学会」「日本集中治療医学会」「日本心臓リハビリテーション学会」がお勧めです。

# 施設紹介

## 医療法人穂仁会 大滝病院



大滝病院は、福井市の西部に位置し、昭和37年6月に開院して以来、地域の皆様のおかげを持って現在に至っております。

一般病棟33床・回復期病棟41床・療養病棟36床の計110床の病院です。診療科の特徴としては地域貢献を理念に小児科があり、0歳からを対象とした病児病後児保育園を併設しています。当院は「大滝グループ」の中核としての機能を持ち、保健（ふくい総合健康プラザ）、医療（福井リ

ハビリテーション病院・大滝東クリニック・けんとくクリニック）、福祉（福井ケアセンター・仁愛ケアサービスなど）の連携を踏まえたサービスで地域の方々にお応えしています。

グループ総勢の療法士数は70名を超え、当院で医療に携わるスタッフは理学療法士17名・作業療法士12名・言語聴覚士4名で、脳血管疾患等リハビリテーション料I・運動器リハビリテーション料I・呼吸器リハビリテーション料I・がん患者リハビリテーション料の施設基準を取得しています。平成22年10月に開設した回復期リハビリテーション病棟では、地域連携クリティカルパスの連携病院として、脳卒中・大腿骨頸部骨折患者さんの受け入れや、地域の医院・診療所や急性期病院などからのリハビリテーション目的の転院ご紹介に対応しています。開設後早期より、理学・作業・言語聴覚の3療法とも365日リハビリテーションの提供体制を整え、現在では、モーニング・イブニング時間帯のリハビリテーションも実施しています。



患者さんが住み慣れた地域・在宅での生活に復帰できるように、私たちは使命と責任を自覚し、求められる医療にお応え出来る様に日々精進して参ります。

### 基本理念

私たちは、地域に貢献する事を基本理念とし、

命の尊さ・心の豊かさ・向学の心を提唱します。

## 研修会報告

暑さ厳しい夏が終わり、金木犀の香りや、新米が出回るなどすっかり秋めいてきていることを実感します。秋といえば、食欲の秋、読書の秋など色々ありますが、今号では勉強の秋特集とし、様々な研修会の様子を報告します。

### 福井神経理学療法研究会

9月24日(水)に福井県立病院にて認知症のニューロリハビリテーション基本編が行われました。これは福井県立病院小澤純一先生を中心に毎年テーマを決め、各基本編、応用編と2部構成で定例的に行われている講習会です。本研究会の特別講習会では6月29日(日)に脳卒中型麻痺患者の歩行改善に必要なバイオメカニクスというテーマでアルクラボ 理学療法士の疋田佳希先生にご講義頂きました。



### 2014年度神経理学療法研究会第一回定例研修会を終えて

福井県立病院 恩田めぐみ 中瀬整形外科病院 松浦佑樹 大滝病院 山西伴幸  
今回、講義のお話しを頂いた時、普段深く学ぶ機会が少なかった「認知症」というテーマでどのように伝えようか悩みました。解剖など難しい部分もありましたが、改めて深く勉強することで、臨床で見逃していた症状などに気付くことができました。そして改めて臨床を見直そうと意欲がわきました。



当日は、マイクなしの地声での講義というハプニングもありましたが、たくさんの会員の方々に聞いていただきました。とても緊張してしまったため、講義中、みなさんに本当に伝えようとしたことも多々言い漏らしてしまいました。そこで、改めてみなさんに伝えることの難しさを感じ、プレゼンテーション能力をつけていきたいと思いました。そのためにも、今後より一層学びを深めていきたいと感じました。

最後にこのような機会を与えてくださった方々に感謝申し上げます。

## PNF 研修会

福井赤十字病院  
中山 泰博 佐々木 ちぐさ 米谷 友行



2014年9月7日に福井県PNF特別研修会が開催されました。「スポーツ障害に対するPNFアプローチ」という題材で、日本でただ1人の国際PNF協会認定アドバンスインストラクターである市川繁之先生を講師としてお招きし、ご指導いただきました。

私たちがのような経験の浅いセラピストは、講師の先生方が行った治療をそのままコピーしてしまいがちです。しかし、今回の研修会ではPNFをスポーツ障害の治療に応用するための基本概念を前

もって講義で確認したうえで実技やデモンストレーションに入っていくため、治療場面においても、とても応用しやすく感じました。

実技の内容は、受講者に「今スポーツ障害のリハビリについて何に困っているか」を質問し、市川先生がそれに回答していく方向で治療を展開してくださいました。受講者が比較的少人数であり疑問に思ったことも質問しやすく、実技においても市川先生自ら受講生に直接ご指導してくださるため、より理解が深



まり、明日からでも実践できるような内容となりました。

福井県では特別研修会のほかに、県内のPNFセラピストによる定期勉強会も開催されています。研修会のテーマも基礎、運動器疾患、中枢疾患、スポーツ分野など幅広くあり、毎回新鮮な気持ちで研修を受けることができます。今後も、PNFの勉強会、研修会に参加し、自らの知識や治療技術の向上に努めていきたいと思ひます。



### 奥越ブロックセミナーに参加して

松田病院 綿矢圭吾

8月9日、福井勝山総合病院にて岸和田盈進会病院の大工谷新一先生（大阪府理学療法士協会会長）を講師としてお招きし、奥越ブロックセミナーが開催されました。滅多にない貴重な機会であると思い、私も参加させていただきました。



講義内容は、「運動連鎖を考慮した理学療法～D-testの臨床応用～」をテーマとし、免荷期間を有する症例に対し、荷重が許可されてから問題点を抽出するのではなく、D-testを用いて免荷時期に荷重時の問題点のある程度予測し、リハビリの効率を良くしようといった内容でした。

正直、今年の4月に免許を取得し就職したばかりの私にとっては、非常に高度な内容で理解に苦しみましたが、知識や技術を深めていき少しでも理解が出来る、非常に面白そうだなと興味を魅かれる内容でもありました。また、今回の講習を受講し感じた事として、このような手技の根底にあるのは、やはり解剖学や運動学といった基礎知識であり、基礎知識の理解を深める必要があると、改めて実感できた良い機会にもなりました。

今回ご教授いただいた内容は、数多くある手技の内の1つであり、まだまだ私の知らない手技や理論がたくさん存在すると思います。1日でも早く一人前の理学療法士に近づけるよう、今のうちから様々な研修会、講習会に積極的に参加し、多くのことを学び吸収していきたいと思った1日でした。

### 福井東ブロック研修会に参加して

公立丹南病院 安立 勝一

今回、福井東ブロック研修会に参加させていただきました。「姿勢保持の基礎と実際」という演題で、老化や脳卒中などの神経学的損傷によって引き起こされる姿勢適応障害への理解とその対応について辻清張先生に話をさせていただきました。



最初に、姿勢保持に役立つ医学的基礎知識の中で復習の意味も兼ねながら車いすの基礎を教えてくださいました。次に良い姿勢を保つための条件として、力学的にみて安定していること、生理学的にみて疲労しにくいこと、作業効率からみて能率の良いことという言葉が印象に残りました。

実習では、車いすシートの張り調整を GRANDFLETCHER という車いすを使用し行いました。



張り調整でのポイントは、適合の考え方、バックサポートの考え方、張り調整技術の獲得がありましたが、適合の考えかたの中で形状、姿勢、目安という項目が実習を通して非常に大切だと感じました。

今回の経験を生かして今後のリハビリ業務に生かしていきたいと思えます。辻清張先生をはじめ、他の先生方にも多くのことを学ばせていただき深く感謝致します。

## 福井内部障害リハビリテーション研究会

### 基礎講習会「セラピストに必要なリスクマネジメント基礎知識」に参加して

嶋田病院 田中 寿幸

8月24日、福井県済生会病院にて開催された福井内部障害リハビリテーション研究会に参加させていただきました。今回の基礎講習会は、『セラピストに必要なリスクマネジメント基礎知識』というテーマで、各分野で活躍されている理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の先生方にご講話いただきました。Wassermanの歯車やFickの式の概念、循環器・呼吸器疾患の視診・触診・聴診の評価から、内部障害合併症患者に対する運動療法の考え方で、多岐にわたる内容を、講師の先生方の臨床経験も踏まえ、分かりやすく理解を深めることが出来ました。また作業療法士・言語聴覚士によるリスクマネジメントの知識など貴重な話も聞くことができ、有意義な勉強会となりました。

今回の講習会を通して、安全で有効なリハビリテーションを提供するために患者様の“今”の状態をリアルタイムで評価すること、また、評価をリハビリテーションに生かすことの重要性を再確認することが出来ました。今後とも継続して本研究会に参加し、臨床場面に生かしていきたいと思っております。



福井総合病院 田島有里子

私は、2014年8月24日に、福井県済生会病院で行われた「セラピストに必要なリスクマネジメント基礎知識」という講習会に参加させていただきました。私は臨床で内部障害を主とする患者様とかかわる機会が多いため、今回この講習会に興味を持ち参加させていただきました。

内部障害では、リスク管理が重大となりますが、どのような点に視点を当てリスク管理すればよいのか？心不全の患者に対してリハビリの際の運動強度はどのようなのか？など日々、自分自身も曖昧な点が多く不安でした。そのため、医療器具に頼る判断が多かったと思います。

しかし、今回の講習会では、問診・視診・触診・聴診・打診を中心にセラピストの五感をつかって患者のリスクを予測することを教えて頂きました。また、心不全の運動療法に関しては、安全かつ有効な運動基準ATが推奨されていますが、AT=軽く息がはずむ程度（会話できる範囲）ということを知り、医療器具で測定しなくても、臨床ですぐに判断できるような基準・注目すべきポイントを教えて頂きました。

今回この講習会で学んだ、様々な視点から患者を観察していくということを明日の臨床で生かしていきたいです。



## 第2回 福井神経理学療法学会大会

今年度の12月14日(日)に第2回福井神経理学療法学会大会を開催する予定です。当学会大会は小規模ならではの身近で発表しやすい大会を心がけており1.2年目の若手の先生方でも発表しやすい環境ではないかと思っております。この機会に発表してみようと思われている先生は11月上旬までに申し込みメールをお願いいたします。皆様からの多くの演題登録をお待ちしております。

### 【学会開催概要】(詳細が決まり次第HPに掲載します)

日程：平成26年12月14日(日)

会場：福井県立病院3階 講堂

大会長：小澤純一(福井県立病院)

内容：特別講演 神経リハビリテーションにおけるパラダイムシフトへの挑戦  
富山大学附属病院リハビリテーション部 石黒 幸治先生

一般演題 口述発表



### 一般演題募集

神経系理学療法に関する症例報告(研究報告でも可)を募集します

参加費：福井神経理学療法研究会 会員 無料

非会員 1000円

演題募集期間：平成26年10月20日(月)～11月7日(金)14時

お問い合わせ先：第2回福井神経理学療法学会大会

準備委員長 北出 一平(福井大学附属病院)

E-mail : ippei@u-fukui.ac.jp

HP : <http://fsnpt.jimdo.com/>



## 国際交流部からの国際学会情報

下記の通り、2015年には理学療法に関連した国際学会が開催されます。特にWCPTは4年に一度の世界中の理学療法士が参加する学会です。ぜひ、参加してスキルアップしてみませんか？

抄録の作成や、参加登録の方法などに関しまして、不明な点などありましたら国際交流部へ問い合わせください。

**国際交流部は福井県士会員の皆様の世界への挑戦を応援します！！**

### 1) WCPT congress2015 (4年に1度の世界理学療法学会)

会場：Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre (シンガポール)

学会期間：2015年5月1日-4日

Submission deadline (抄録締切)：2014年10月31日

参加受付：下記の通り。早期割引あり。現在登録受付中。



	Early Bird 2014/10/2 まで		Advance 10/3 から 3/31		Last minute 4/1 から 4/29		Onsite 2015/4/30 以降	
	1 day	3 days	1 day	3 days	1 day	3 days	1 day	3 days
<b>参加費</b>	380	1,015	435	1,225	515	1,540	515	1,540

参加費の単位はシンガポールドル (2014年9月26日現在 1シンガポールドル≒87円)

詳細ホームページ <http://www.wcpt.org/>

### 2) 9th World Congress of the ISPRM (International Society of Physical and Rehabilitation Medicine 国際リハビリテーション医学会)

学会期間：2015年6月19-23日

会場：Maritim Hotel (ドイツ ベルリン)

Submission deadline (抄録締切)：2014年11月3日 (オンライン投稿)

参加受付：下記の通り。早期割引あり。現在登録受付中。

	Early Bird 2015/2/15 まで	Regular 6/18	Onsite 2015/4/30 以降
	<b>参加費</b>	350	450

参加費の単位はユーロ (2014年9月26日現在 1ユーロ≒138円)

詳細ホームページ <http://www.isprm2015.org/>



\*\*\* 問合せ先 \*\*\*

一般社団法人 福井県理学療法士会 国際交流部  
(福井大学医学部附属病院リハビリテーション部)

部長 久保田雅史

電話 0776-61-3111

メール kubotama@u-fukui.ac.jp

# 活動報告

第 16 回日本少年野球福井フェニックス杯のサポートに参加して

福井総合病院 リハビリテーション課 理学療法室 菅原 慎弥

福井フェニックス杯は、福井県内の野球場にて毎年全国各地のボーイズリーグに所属しているチームにて行われている大会です。参加チーム数は 30 チームで、今回私たちは 8 月 24 日に福井県営球場で試合が行われたチームに対して、ストレッチやトレーニング指導とセルフチェックなどの方法についてサポートをしてきました。私が今回のサポートに



参加しようと思ったきっかけは、2018 年に福井しあわせ元気国体が開催されるにあたり、スポーツ現場に出て実際に必要なサポート内容を学び、選手がどのようなことを必要としているかを多く体験・経験していきたいと感じたからです。



今回、実際に競技を行っている所や試合後「肩が疲れるんです」など、選手の声が聞くことが出来て病院では経験することが少ないスポーツ現場での声を聞くことができてとても貴重な経験となりました。実際に選手たちは自分の身体の状態に対して関心は持っていましたが、コンディショニング方法やストレッチ方法など詳しくわかっていないことが多く、サポート内容に対してと

ても興味を持って真剣に取り組んでくれていました。

今後、自分自身のトレーナー活動や病院内での業務において、今回聞いた選手たちの声を参考にしてスポーツをしている患者さんに対して、治療や指導に取り組んで行きたいと思いました。

最後に、スポーツ支援部では一緒に大会のサポートをしてくれる会員を募集しています。2018 年には福井しあわせ元気国体が開催されます。何か選手に協力したい、応援したいという方は、サポート活動を一度経験し、一緒に福井国体を盛り上げていきましょう！！



## 第 96 回全国高校野球選手権福井大会のサポートを経験して

福井総合クリニック リハビリテーション課 大田美紀

福井県では甲子園出場を懸けた激闘が 7 月 19 日に開幕しました。福井県理学療法士会は昨年より準決勝と決勝戦には、選手たちのコンディショニングを目的に大会のサポートに入っています。私は今年初めて準決勝のサポートに参加しました。サポートとしての仕事は、まずデッドボールによる打撲や急性外傷に備えてアイシング用の氷を作ることでした。試合中はデッドボールや選手同士の接触等がないかを観察し、気になることがあればその選手の経過を注意して観る様にしていました。幸い大きなケガもなく、その日はアイシングを施す機会はありませんでした。また、この日の天候は快晴で気温も高く、選手や観客の方が熱中症にかからないか心配されましたが、何事も無く 1 日を終えることができ、安心しました。

その日の対戦カードは、甲子園でベスト 4 に入った敦賀気比高校と近年力をつけてきた啓新高校の試合でした。最終回の逆転に次ぐ逆転で敦賀気比高校がサヨナラ勝ちをして、その勢いのまま、翌日の決勝戦は大差で勝ち、甲子園での躍動に繋がったのだと思います。今思えば、敦賀気比高校のこの夏一番の緊迫したゲームを間近で見られたのだなと思いました。

私は理学療法士になって 8 年目となり、スポーツ支援部の活動で現場に出る機会をこれまでたくさん頂きましたが、やはり現場に出るのは毎回緊張します。大会のサポート等で 1 番重要となってくるのは、急性外傷や体調不良に対する対応です。現場に出る際は、何が起こるか分からないため、救命処置や応急処置に関する知識を必ず確認しています。もしもの時に落ち着いて行動出来るように、私が続けていることです。

会員の皆さまの中でスポーツ現場でのサポートやトレーナーに興味があり、現場に出てみたい方がおられましたら、ぜひ県士会のスポーツ支援部の活動に参加して下さい。スポーツ分野に興味のある理学療法士同士で情報交換が出来る楽しい活動です。

～ニュース編集部からのお知らせ～

記事「プロフェッショナル」では、専門・認定理学療法士や他認定資格等を取得された先生方を紹介させて頂きたいと考えております。すでに取得や新たに取得しましたという先生方は、是非ニュース編集部へ報告して頂けると幸いです。 [rehabili@kenkoukai.or.jp](mailto:rehabili@kenkoukai.or.jp) 担当) 大谷

編集後記：

秋晴れの空，過ごしやすい気候になってきました。秋と言えばスポーツに食事と楽しみなものばかりです。今，やりたいと思っている事に挑戦していくにはいい機会ではないでしょうか？  
(山下)

## 賛助会員

ミナト医科学株式会社 金沢営業所 石川県金沢市金市町二 18 番 1	酒井医療（株） 中部支店 名古屋営業所 金沢オフィス 石川県金沢市弥生 2-6-16
ツールケア 福井県福井市加茂河原 2 丁目 13-32-2B	ハシノメディカル 小浜市千種 1-10-18
福井医療株式会社 福井市問屋町 4 丁目 901 番地	有限会社 奥義肢製作所 福井県福井市二の宮 2 丁目 1-11
順不同	